



障がい者の社会参加を広げる

おおぞら通信

125号 2020年5月25日 発行

「おおぞら」は、グループホームの運営・就労支援を軸に、主に知的障がい・発達障がいのある方々の地域生活を支援する活動を行っています。

“障がいのある方が、地域の人々とともにふつうに暮らすこと”、それが私たちの願いです。

地域で生きる  地域が活きる

つらい日々ではあるけれど
コロナにも負けず

笑顔で

今日もみんな

頑張ってます!!



ついこの間まで、当たり前に出ていた日常生活。仕事、買い物、映画、カラオケ etc...。人が集まる施設、イベントは休業や短縮営業、できるだけ集まらない生活。だいぶ慣れましたか？おおぞらのみんなにも、ソーシャルディスタンスの取り方を覚えてもらい、マスク着用、手洗いの徹底、店舗への立ち入りの制限、グループホーム利用者の自宅への帰宅の制限、ご家族のグループホーム立ち入りの制限など、いろいろなお願いをしてきました。多かれ少なかれ不平・不満・不安はあるものの、皆さんがルールを守ってくれました。幸いにも現時点では感染者を出さずにおります。皆さんのご協力の賜物です。

この間、品薄状態が続く中、マスクや消毒液のご寄贈やご寄附をいただきました。温かいお気持ちに本当に感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございます。

緊急事態宣言は当地においては解除され、感染対策は十分にしながらとはなりますが、少しずつ日常を取り戻すために動き始めています。

この世界的なパンデミックに直面し、様々な社会的な問題点が浮かび上がってきました。

が、難しいことはここでは置いておいて、こんな中でも頑張っているみんなの姿をどうぞ...



それでもすくすく生育中♡♡♡



今年度も会員募集!

おおぞらの活動にご賛同いただける方のご入会・ご継続お願いいたします。同封の振込用紙をご使用ください。



ちいきでいきる
地域で生きる



就労継続支援事業のこれから...

平成30年度の就労継続支援B型の全国平均工賃は16,118円となっています。利用者の皆さんに支払われている工賃も平成18年から10数年で約32%も上昇しました(グラフ)。これは、利用者の皆さんと、各事業所の努力のたまものです。そのような中、障がい者の雇用環境もどんどん変化しています。

障害者雇用促進法によって法定雇用率(従業員のうち一定割合で障がい者を雇うべき割合)が定められました。更に2021年度からの3年間の障害福祉の基本方針が1月17日にまとめられ、A型やB型から一般就労に移る人の数に目標値を設ける方針となりました。前提として、障がい者がどんどん

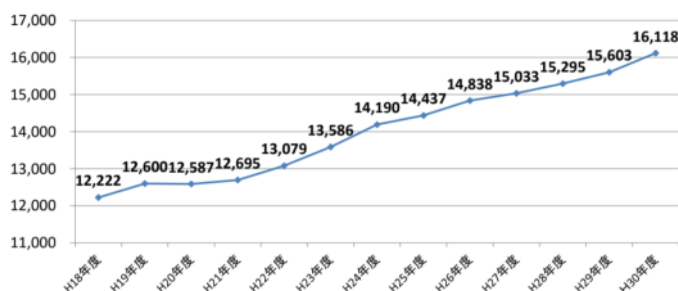
一般就労をし社会参加をすることは大歓迎です。ただの目標値ならまだよいのですが、もし目標値の達成と事業所に入る給付費が連動されると、就労見込みのない障がい者の方の受け入れが難しくなるという事態も考えられます。今後の動向を注視する必要があります。

さて今後のB型事業所ですが、さらなる工賃アップを目指すためには今まで以上に創意工夫が必要です。なぜなら多かれ少なかれ、作業能力の高い利用者さんが工賃アップに一役買っていたことは間違いないことで、その利用者さんが就職をしていく中で、工賃を維持しさらに向上をしていくためには、いい商品、いいサービスつまり、高い収益を上げられる物・事・システムを作り上げ

就労継続支援B型事業所における平均工賃の推移

令和元年11月25日現在

○ 就労継続支援B型事業所における平均工賃月額、平成20年度以降、毎年増加してきており、平成18年度から31.9%上昇している。



※ 平成23年度までは、就労継続支援B型事業所、投産施設、小規模通所投産施設における平均工賃

【出典】工賃・賃金実績調査(厚生労働省調べ)

就労継続支援B型 都道府県別平均工賃月額額の比較(平成29年度、平成30年度)

ないといけないわけです。

きりの木も例外ではありません。様々な方面にアンテナをはり、利用者さんと一緒に、きりの木ならではの物・事を作っていきたいですね。ちなみに今現在、きりの木の工賃は平均20,800円(茨城県平均は14,144円)となっています。

(おざわ)

助成金をいただきました

昨年度おおぞらは二つの助成金をいただきました。

一つは、2019年11月に公益財団法人 洲崎福祉財団様より、放置竹林整備強化事業に必要な竹粉碎機購入費用と事業の活動費として2,000,000円を助成していただきました。

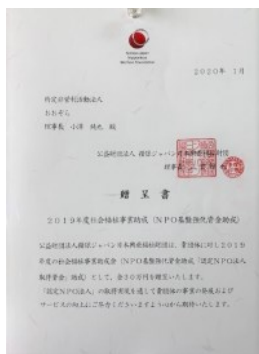
きりの木では、早速2台目の竹粉碎機を購入し、牛久市はもとより、遠くはかすみがうら市まで竹林の整備に出かけております。

もう一つは、2020年1月に公益財団法人損保ジャパン日本興亜福祉財団様より、認定NPO法人取得のための活動資金のとして300,000円を助成していただきました。

私たちの活動を後押しいただき、改めて、お礼申し上げたいと思います。ありがとうございました。



2台目の粉碎機



たくさんの方からご寄付をいただきました

おおぞらは現在、認定NPO法人の認定を受けるべく準備を進めています。認定を受ける要件の一つとして、3,000円以上の寄附者の2年間の年平均が100人以上というものがあります。昨年度は皆様のご尽力をいただき、お陰様で達成することが出来ました。この場をお借りして、お礼申し上げます。誠にありがとうございました。

法人としてまだまだ至らない点も多いかとは思いますが、皆さまから信頼をいただける組織となるよう精進してまいります。

この、ご寄附については、今回限りで良いというものではなく、今後も継続してたくさんの方のご支援をいただいている組織であるということが必要となってまいります。

大変厚かましいお願いではございますが、今後とも活動にご理解いただき、ご寄附にご協力を頂ければ幸いです。



きりの木 マスク製作中!

きりの木では、新型コロナウイルスの影響で、供給不足となっているマスクを5月末までを目途に製作しています。これは、茨城県がマスクの不足している社会福祉施設へ配布するために、各障害就労系事業所に委託したものです。きりの木もこれに参加しているわけです。製作にあたっては手指の洗浄等衛生面に配慮して行っています。期日までにどれくらい納品出来るか楽しみです。

きりの木ではすでに、このマスクの製作に先行して、市内の井上内科クリニック様よりご依頼いただき、来院者様用のマスク500枚を納品させていただきました。ありがとうございました。



切り出しの線を引いてます



ミシンはお手の物

直売所では...

日頃からお世話になっている、阿見町小池の農産物直売所「大きなかぶ」様では、直売所で販売する野菜の袋詰め作業をおこなっています。そしてもう一つ大事なお仕事がこれ ↓↓↓



野菜の宅配ボックスの梱包作業です。箱の組立、野菜と説明書を入れ、バンドで括ってトラックの荷台へ運びます。これらを一般のスタッフさんと共同で作業しています。



この作業は流れ作業。周りのスタッフさんのスピードについていくのは大変ですが、頑張っています。

始める準備から、片付けまで大体2時間くらいの作業ですが、集中して行っています。スタッフの皆さんこれからも、お世話になります。

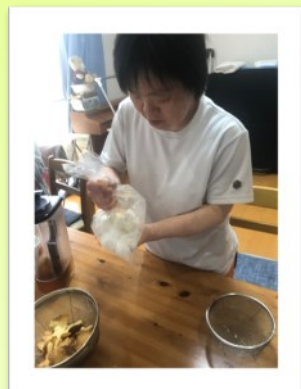


外出できずですが頑張ってます

新型コロナウイルス感染防止の緊急事態宣言を受けて、グループホーム利用者の皆さんにも様々な影響が出ています。一般企業でお仕事をしている方は、出勤回数が減ったり、長期のお休みになったりしています。

おぞらとしても、感染防止の為に外出回数、外出場所、自宅に定期的に帰る方には回数などの制限を皆さんにお願いしています。時間はあるけれど、遊びに行けないはどうしよう?ただホームで過ごすだけの毎日では、ストレスも溜まります。

そこで、有志を募ってグループホームひまわりにてお菓子作りを



したりと、楽しみつつステイホームを乗り切りました。不安な日々も、仲間たちがいて、笑いながら乗り越えていけるのが、共同生活の良さでもあるのかなあと実感の日々でした。



祝!!



今年、職員の市川佑さんが社会福祉士資格試験に合格しました。1年半にわたるレポートとスクーリングを経ての合格となりました。



あさぎでは...

うしくあみ斎場内にある売店・喫茶あさぎでは、新型コロナウイルスの感染防止の為に、斎場スタッフと共に環境除菌に努めています。会葬者の皆様に少しでも安心して利用していただけるように、レジ周りに感染防止フィルムの取り付けも行いました。一日も早く、安心して葬儀が行えることを祈るばかりですが、それまでの間は細心の注意で業務をおこなっていきます。

そんな中、ハローワークを通じて、障害を持った20代女性が、あさぎスタッフとして仲間入りしました。重い瓶などを運んだりもするお仕事ですが、頑張って仕事をしてくれています。よろしくお願いしますね。

おおぞらは、認定 NPO 法人の認証を目指します 今後もお寄附にご協力をお願いいたします！



私たちが今後行っていきたい活動

- ◎重度・高齢知的障がい者対応グループホーム建設
- ◎地域興し・交流機能を備えた障がい者就労支援施設建設
(農産物加工所など設置したいと考えています)

私たちおおぞらは、認定 NPO 法人の認証取得を目指していきます。認証を取ることは、より社会的信頼を高め、社会のニーズに寄り添い、息長く活動を続けていくための、法人の基盤作りともなります。

認証を得・継続していくためには、2事業年度(2年間)に渡って、3,000円以上のご寄附を、年平均で100名以上の方からいただくことが条件のひとつとなります。この目標を達成するためには、私どもの活動にご賛同いただいた皆さまからの、ご寄附という形でのご支援が必要です。どうかご協力をお願いいたします。

- ※同一家計のご寄附はすべて1件とみなされます(ご家族につき1件)
- ※賛助会費は、寄附とみなされますので、すでにご納入いただいている賛助会費は、1件分の寄附とカウントされます
- ※総会議決権のある「正会員の会費は」寄附とはみなされませんので、別途ご寄附をいただければ幸いです。

☞ご協力いただける方は、右記振込先にご入金をお願い致します。また振込用紙をご希望の方はご連絡ください

◎ゆうちょ銀行から

記号：10650
口座番号：36581501
名義：特定非営利活動法人おおぞら

◎ゆうちょ銀行以外から

店名：〇六八(ゼロロクハチ)
店番：068
種目：普通預金
口座番号：3658150
名義：特定非営利活動法人おおぞら

◎お問合せ先

おおぞら事務局(平日9時-17時)
電話：029-873-8883
メール：mail@npoohzora.org

2020年度会員募集！

当会の活動にご賛同いただける方のご入会・ご継続をお待ちしております

期間：2020年4月～2010年3月

- ◎正会員：3,000円
- ◎賛助会員：3,000円
- ◎正団体会員：10,000円
- ◎賛助団体会員：10,000円

ご希望の方はご一報ください。お振込み方法をご案内します

おおぞら掲示板

2020年度通常総会のお知らせ

今年度の通常総会は書面表決を予定しておりましたが、自粛要請の解除を受け、急遽オンライン会議システムを併用しての総会開催を決定いたしました。正会員の方には、出欠確認用紙・議案書等をお送りします。

※なお総会にご参加いただけるのは、正会員の方に限ります

日時：6月20日(土) 10:00～12:00まで

場所：ハピリマルシェ

お知らせが大変遅くなってしまい、申し訳ありませんでした。

使用済みロウソクを集めています！

着火材の原料となるロウソクを集めています。ご家庭に眠っているロウソクがありましたら、ご寄贈をお願いいたします(使いかけのものでも、活用させていただきます)

ハピリマルシェとおおぞらに、ロウソク回収箱を置いてあります。ご協力をお願いします！



こすも入居者募集中！

グループホームこすも(男性用)では入居者(1名)を募集します。朝と夕方の支援があります。見学希望の方はご連絡ください。

スタッフ募集中！

私たちの仲間となってくれるパートタイム職員さんを募集中です

◎就労支援職員(9:00～16:00)

ご寄付・ご寄贈をありがとうございました
今号より、ご寄付をいただきました個人の方のお名前は、掲載を控えさせていただきます。

